

# 令和6年度施政方針 『大磯をもっと前へ。』

令和6年2月13日(火)に行われた町議会本会議において、池田町長が令和6年度の町政運営の基本的な考え方となる施政方針を述べました。令和6年度は、「人口減少対策元年」を引き継ぐ、「町民まんなか元年」としてこれまで取り組んできた「子育て」、「教育」、「福祉・健康」、「地域（経済）活性化」、「自然・生活環境」、「防災（安全・安心）」、「行政機関」の7つの主要事業をさらに前へ進めてまいります。

問 政策課 内線205

# 2nd stage 『町民まんなか元年』の始動

町民  
まんなか  
とは？

町が取り組む事業やイベントにおいて、町民の皆様は何を必要とされていて、どのように進めていくのか、しっかりと「対話」をすることで気持ちやお考えを十分に伺っていくことを意味しています。町の考え方を丁寧に説明しながら、寄り添い、時に共に汗をかくことで、「町民まんなか」の町を作り上げていきたいという思いを込めています。

## 福祉・健康

自主的に介護予防に寄与する活動を行う地域への支援を拡充し、「通いの場活動」の普及をめざし、取り組みます。

横溝千鶴子記念障害福祉センターのリニューアル工事をを行い、「農家レストラン」や「福祉ショップ」の開設を進めます。

中郡医師会及び医療法人徳洲会湘南大磯病院との連携を深め、救急・災害時の医療や健診などの保健事業をさらに充実させてまいります。

## 防災（安全・安心）

「大磯スタイルの防災」の実現に向け、老朽化した防災行政無線設備の更新に向けた、実施設計業務への着手や防災倉庫の修繕、ペットの災害対策、避難所運営をみんなで考えるゲーム形式の図上訓練を取り入れるなど、防災力の一層の強化に取り組みます。

## 行政機関

町役場本庁舎整備については、「新庁舎整備」へと方向を切り替え、様々な項目の再検討を行い、町の財政負担の大幅な軽減を図ります。

今年度は、新庁舎建設に向けた資材の調達や準備工事に着手します。

## 地域（経済）活性化

大磯駅前広場の整備については、電線類の地中化に向けた実施設計を行い、観光情報の発信拠点づくりとして観光案内所の建替工事をを行います。

「旧日田茂邸」については、新たな魅力創出のため、民間事業者のノウハウを生かして、「カフェ営業」、「ウェディング事業」、「オリジナル・グッズ制作」に取り組みます。

農業・漁業・商工業に対する支援として、ふるさと納税返礼品に登録することを進め、販売促進と政策財源の相乗効果を図ります。

## 自然・生活環境

自然環境の維持、保全については、恵まれた大磯の自然環境を守り磨き上げていくために、より一層、町民の皆様と連携する取組みを進めていきます。

### 池田町長による 町政報告会の開催のお知らせ

- **と き** 4月27日(土)  
1回目 13時30分～15時 国府支所  
2回目 16時30分～18時 保健センター
- **内 容** 令和6年度の主な事業と予算（予定）
- **開 催** 各会場50人（先着順、事前申込制）
- **申込み** 4月8日開始：電話受付  
※氏名、連絡先、参加希望回をお知らせください
- **受 付** 政策課 内線205



## 子育て

全ての子どもと、子育て家庭への一体的かつ、包括的な支援を行うため、母子の保健相談窓口である「いそさぼ赤ちゃん相談室」と、子育て支援の拠点となっている「子育て支援総合センター」の機能を統合した「こども家庭センター」を設置し、母子保健や児童福祉に詳しい子育て支援の担当職員を配置することで、相談体制の強化を図ります。

町立大磯幼稚園については、町と民間事業者が連携を行う「公私連携幼保連携型認定こども園」へ移行するとともに、園舎新築による令和8年度の開園をめざします。認定こども園開園までの待機児童対策として、大磯幼稚園における早朝の預かり保育と預かり時間の延長、そして、デリバリー方式による給食の提供を進めていきます。加えて、0歳～2歳の園児を受け入れるための小規模保育施設の早期開設に取り組みます。

## 教育

町立である強みを生かした幼保小中が連携した一貫教育的カリキュラムの作成に向けた研究を進め、「大磯ならではの教育の確立」をめざします。

町から子どもたちに配布しているタブレット端末から、いつでも悩みを訴えることができる「心の健康観察アプリ」を導入します。

学校部活動については、子どもたちが、文化・スポーツ活動に「わくわく」できるよう、より専門的な指導力を有した地域の指導者等を派遣する「大磯式部活動」の仕組みを整えます。

文化・芸術では、昨年に続き、「おいそ文化芸術祭」を実行委員会主催により開催します。

大磯町の特徴である豊富な民俗行事については、次世代への継承のため、保存団体への支援や新たな担い手の育成など、学校や各団体と連携して取り組みます。

## 令和6年度の主な事業 第五次総合計画の5つの施策の大綱に基づき、主な事業を紹介します。

### 1 安全安心でいきいきとくらしをまねるまちづくり

新 防災行政無線更新事業	1,884万円
新 消防救急デジタル無線共通設備更新事業	131万円
三沢川樋門整備事業	1億9,180万円
消防自動車購入事業	9,353万円
こども医療費助成事業	1億1,874万円
新 高齢者予防接種事業	2,665万円
新 後期高齢者健診推進事業	3,710万円
予防接種事業	5,555万円
戸籍住民基本台帳運営事務事業（火葬料補助金など）	4,948万円
障害者医療費助成事業	1億5,778万円
自立支援給付事業	6億5,981万円

地域生活支援等事業（障がい者グループホーム家賃助成金など）	4,289万円
横溝千鶴子記念障害福祉センター整備事業	4,128万円

### 2 町民の力や知恵が集まるまちづくり

地域会館等維持管理事業	1,424万円
地域会館整備事業	1,132万円
広報運営事務事業	1,684万円
電子計算運営事務事業（神奈川情報セキュリティクラウド利用料など）	1,768万円
町村情報システム共同運営事業	9,857万円
情報化推進事業（パソコンモバイル化など）	3,326万円
新 総合計画事業	467万円
新 庁舎整備事業	4億6,494万円

### 3 快適でくらしやすいまちづくり

公園運営事務事業	3,730万円
運動公園維持管理事業	2,330万円
ごみ処理広域化運営事業	1億2,812万円
リサイクルセンター運営事務事業	1億7,868万円
し尿処理事業	8,046万円
し尿処理施設更新事業（調査委託料）	3,290万円
管渠建設改良費（公共下水道整備）	7億8,716万円
新 旧東海道松並木（大磯高麗1号線）整備事業	950万円
明治記念大磯邸園整備事業	1億9,606万円
公園施設更新事業	9,392万円

### 4 心豊かな人を育むまちづくり

新 大磯式部活動構築事業	912万円
新 国府中学校公共下水道切替事業	2,667万円
子ども・子育て支援新制度運営事業	6億2,972万円
教育研究所維持管理・運営事業	1,030万円

大磯町立小中学校空調設備借上事業	5,884万円
学校職員校務用コンピュータ整備事業	2,663万円
学校給食運営事業（小学校給食費無償化補助金など）	8,291万円
学校昼食運営事業	5,590万円
図書館資料整備事業	1,049万円
旧日田茂邸運営事務事業	1,150万円

### 5 元気が活力が生まれるまちづくり

道水路維持管理整備事業	5,578万円
橋りょう長寿命化修繕事業	7,337万円
狭あい道路整備事業	3,996万円
幹線21号線整備事業（国府橋整備工事負担金など）	1億1,363万円
都市交通推進事業	2,065万円
商工業振興対策事業	2,707万円
新 ポートハウスてらがさき施設整備事業	4,430万円
観光振興対策事業	3,570万円
観光案内所建替事業	5,625万円
大磯港指定管理事務事業	7,639万円